

令和6年度第3回北栄町教育行政評価委員会

日 時 令和7年3月19日(水)

午後7時から午後8時30分(予定)

場 所 大栄農村環境改善センター 会議室4

- 1 開 会
- 2 あいさつ

3 協議事項

(1) 令和6年度評価対象10事業の最終評価について

(評価基準) 4段階

A: 目標を超えて達成

B: ほぼ目標どおり

C: 取り組んでいるが達成が不十分

D: 取組み・達成とも不十分

(2) その他

4 その他

- ・令和7年度の委員委嘱について
- ・報酬支払: 4月21日(月)、ご指定の登録口座に入金予定。

5 閉 会

令和6年度 北栄町教育行政評価（最終評価）

外部評価

A：目標を超えて達成、B：ほぼ目標どおり、C：取り組んでいるが達成が不十分、D：取り組み・達成とも不十分

| 整理番号 | 事業名 | 事業進捗 | 内部評価 | | 外部評価委員評価 | |
|------|-------------------|------|------|--|----------|---|
| | | | 評価 | 理由 | 評価 | コメント |
| 008 | 地域子育て支援拠点事業 | 完了 | B | <ul style="list-style-type: none"> 子育て講座他、イベントがきっかけとなり多くの利用があった。 アンケート結果から、保護者のリフレッシュの場となった。 | B | <ul style="list-style-type: none"> 事業の目的である子育ての不安感、孤立化の緩和、加えて子どもの健やかな育ちに対し、実績は目標を達成しているが、利用者数、利用家庭が対前年減している。 子育て世代の主たる情報源であるSNSの発信を拡充してはどうか。 こども園との情報共有の連携はとても大切である。 アンケートの結果は、大切な評価である。 アンケートで求められる講座が次年度につながる事が期待できる。 |
| 019 | 親育ち事業 | 完了 | C | <p>学校でのこの事業の推進が進んでいないから。笑育講座に関しては、出席者が少なく評価が難しいから。</p> | C | <ul style="list-style-type: none"> 性教育にかかわる事業に対し、保護者、児童生徒間で踏み込みにくいのが抵抗感があるのでは、個別案件は学校支援事業で検討されているか。 評価指標を下回っていることに加え、事業の効果をどのように判断するのか。 「生きるための心の教育」の必要性はある。 目に見えた結果を1年で出すことは難しい事業。今後を見越してつながることでの評価はしにくいですが、取り上げていく事業としては必要である。 |
| 025 | 教育力向上事業（サマー・スクール） | 完了 | B | <p>目標どおり達成。</p> | B | <ul style="list-style-type: none"> 講師参加者が目標を大きく上回っていることは、地域で子どもを支える体制づくりが進んでいると思う。一方、児童参加者が目標を下回り、年々減少傾向であることに対する対策が必要。 講師が充足しているのであれば、学習拠点を自治公民館等を利用して複数設けてはどうか。 |
| 033 | 学校支援地域事業（SSWの活用） | 完了 | B | <p>SSWの会議等への参加が増えたことにより、アセスメントに基づいた児童生徒へのアプローチが進んでいる。</p> | B | <ul style="list-style-type: none"> 児童生徒の問題行動対策であれば、親育ち事業の目的が重複しているのでは、事業を一本化したほうが効果的ではないか、とても重要な事業と思う。 ケース会議の参加数が増えていることは、事案が増えているといことか、そうであれば不登校の率も増加する可能性がある。 粘り強く取り組まなければならないが、問題行動の背景の分析が必要では。 SSWが2名体制となり、情報共有、検討が丁寧に行えるようになったが、実績として小学校の不登校出現率が評価指標を上回った原因と対策により次年度に繋げて欲しい。 |

A：目標を超えて達成、B：ほぼ目標どおり、C：取り組んでいるが達成が不十分、D：取組み・達成とも不十分

| 整理 番号 | 事業名 | 事業 進捗 | 内部評価 | | 外部評価委員評価 | |
|----------|---------------------------|----------|------|-------------------------------|----------|--|
| | | | 評価 | 理由 | 評価 | コメント |
| 042 | 教育力向上事業（イングリッシュスクール、英検助成） | 完了 | C | イングリッシュスクール、英検助成とも目標数を下回っている。 | C | <ul style="list-style-type: none"> 参加者が減少している原因が、この事業が児童生徒、保護者にとって必要性を感じていないのか、英検に対して取得に必要性を感じていないのかヒアリングしてはどうか。 評価指標すべてを下回った。保護者は、児童生徒がこの事業に必要性を感じているのかヒアリングしてはどうか。 英語力＝検定費用の助成という視点では、ニーズがない。 |
| 046 | 社会教育推進事業（家庭教育12か条） | 完了 | C | 新たな取り組みを実施することができなかった。 | C | <ul style="list-style-type: none"> 取り組み後15年近く取り組まれていると思うが、家庭教育12か条というフレーズは認知されていても、内容までは認知されていない。思い切った見直しが必要では。 保護者、子どもの声をアンケートすると結果がわかりやすい。 必要な事業との声はなかなか聞かれない。 |
| 052 | 人権学習会事業 | 完了 | B | ほぼ目標どおり、人権学習会を実施。 | B | <ul style="list-style-type: none"> 人権問題の範囲が広くなり、取り組みが難しくなっているが、人権を守る学習と他人に対する思いやり、やさしさを育む学習も合わせて行ってほしい。 人権学習は、知識取得の必要性がある。 ネット社会により現実的平等による学校指導もあり、人権とはの視点を理解していくと、ネット上の問題にもつながるなど、何かしら連動している。 |
| 062 | 公民館講座事業 | 完了 | B | 予定通りに実施できている。 | B | <ul style="list-style-type: none"> 小学生から高齢者までの居場所として十分機能していると思う。 事業は予定通りなされているが、講座の利用者の新規開拓が必要。 大栄分館が新築されるが、利用者の希望に沿った施設となるよう希望する（公民館講座の作品発表の展示場）。 予定通り実施できていることが素晴らしい。 お誘い周知など努力されているのがみられる。 |
| 067 | ウォーキングのまち北栄町推進事業 | 完了 | A | 参加者数の目標を大きく上回った。 | A | <ul style="list-style-type: none"> 内部評価がAとなっているが、元旦マラソンが大部分であり、来年スイカウォークも無くなれば、改めて内容の見直しが必要。もっと地域を知るようなコース作りを期待する。 元旦マラソン、ウォーキングの魅力は？明らかにニーズがあることが理解できる。 |

A：目標を超えて達成、B：ほぼ目標どおり、C：取り組んでいるが達成が不十分、D：取り組み・達成とも不十分

| 整理 番号 | 事業 名 | 事業 進捗 | 内 部 評 価 | | 外 部 評 価 委 員 評 価 | |
|----------|----------------|----------|---------|------------------------------|-----------------|--|
| | | | 評価 | 理 由 | 評価 | コメント |
| 081 | 絵本でつながるまちづくり事業 | 完了 | C | 実施方法を変更する等して取り組んでいるが、不十分なため。 | B | <ul style="list-style-type: none"> ・目標数に達していないが、改善に向けて工夫をしていると思う。 ・絵本でつながるという目的のニーズがなかなかないこと。 ・図書館を利用してもらい工夫の必要性からの絵本とのふれあい。 ・全国で図書館カフェ、学べる場所など図書館とはの概念を崩していく必要あり。 |